

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和5年8月30日

事業者名: 株式会社カネス

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	美濃焼ストロー「MYSTRO」の製造と販売を行っている。MYSTROは世界的課題となっている海洋プラスチック汚染問題に対して、食器と同じように洗ってくりかえし使えるパーソナルユースの陶磁器製マイストローとして企画開発し、使い捨てプラ製品の代替として陶磁器が貢献できることを念頭に販売や環境問題への意識向上に取り組んでいる。その一環として「Dachi Cafe and U」というカフェを立ち上げ、ソフトドリンクの提供には「MYSTRO」を使用しプラスチック製の使い捨てストローを使用する事なくゴミの削減に取り組んでいる。	⑨産業と技術革新の基盤をつくろう, ⑫つくる責任 つかう責任, ⑭海の豊かさを守ろう	弊社経営のカフェ「Dachi Cafe and U」では繰り返し使用できる美濃焼ストロー「MYSTRO」を導入しているが、他の飲食店などで導入してもらう事により更なるプラスチック製ストローの削減を目指している。現在、ドリンクメニューに「MYSTRO」を導入している飲食店は約7店舗程度有り。	指標	美濃焼ストロー「MYSTRO」を導入する飲食店数
				目標	美濃焼ストロー「MYSTRO」を導入する飲食店をR7年度までに25店舗まで増やす。
社会	「Dachi Cafe and U」ではオリジナルデザイン的美濃焼ストロー「MYSTRO」を作る絵付け体験を実施しSDGsの啓発に取り組んでいる。	⑫つくる責任 つかう責任, ⑩住み続けられるまちづくりを, ⑭海の豊かさを守ろう	R4年度には岐南中学校の修学旅行生1クラス(37名)を受け入れている。 R5年度は一般のお客様で約30組を受け入れている。	指標	「MYSTRO」の絵付け体験件数
				目標	R7年度までに「MYSTRO」の絵付け体験件数を延べ150組受け入れる。
経済	美濃焼ストロー「MYSTRO」の製造や絵付け体験の説明をできる人材の教育にかかる費用を負担し、従業員のスキルアップを支援する。	⑧働きがいも経済成長も, ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう, ⑫つくる責任 つかう責任	R5年度、従業員3名を支援	指標	「MYSTRO」の製造や絵付け体験の説明をできる人材の支援件数
				目標	R7年度までに従業員10名を支援
ガバナンス	チェック				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 重点項目について月次ミーティングにおいて進捗状況の社内共有を実施。PDCAサイクルを取り入れ、常に取り組みについての改善策を検討し行動している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 「Dachi Cafe and U」での絵付け体験： https://and-u-toki.com/experience/ 美濃焼ストロー「MYSTRO」： https://mystro.jp/			